



うめ

3月号

編集・発行

熊日湯前・水上販売センター

(代)小出堅太郎 小出忠紹

石田敏郎 尾前竜二 湯山高志

球磨郡湯前町中里1830

TEL 43-2151

FAX 49-1726

<http://www.taragi.com/>

ゆのまえ生涯学習

パソコン教室



毎週水曜日の午後に湯前町中央公民館1T室で開催されている「パソコン教室」にお邪魔しました。

現在12名の受講生がおり、(旬)システムランド(代表取締役: 藤川美智子さん)から講師を招き約2時間の実践形式の授業

となっています。今回は「老人会の旅行計画書」の作成を行いました。ただ文字を入力するだけでなく、地図やイラスト、切取線を入れたり、内容は盛り沢山。時間の都合上、完成には至りませんでしたが、初心者の方も、講師や受講生仲間から手助けしてもらいながら、全員が同じように課題をこなしていきましました。講師の方は「なるべく画面を見回りながら、操作してもらおう」「聞かれた内容について可能な限り答える」ことに注意しながら指導にあたっているそうで、和やかな雰囲気の中で、パソコン技術を学べる環境にあると言えます。受講生の東龍二郎さん(野中田)は「インターネットを使って、調べものに活用したい。色々勉強できて楽しいです」と充実した表情で、同教室に参加しての感想をお話頂きました。

真心こもった手作り雛まつり展



湯前町(湯〜とぴあ)湯前駅の隣で行われている「手作り雛まつり展」(開催中)を紹介します。

雛まつり展は、今回で9回目、毎年この時期1ヵ月開催されていて、展示品のつり雛(提げもん)や今年の干支であるうさぎのお雛さんなど珍しいのがたくさんあります。

このお雛さんを作られたのは、湯前町生涯学習「パッチワーク小物作り教室」13名とサークル4名の計17名(代表: 山浦 艶子さん)の心がこもった手作りです。取材をしたのが土曜日という事もあり、多くのお客さんで会場は賑っていました。代表の山浦さんは「手作りは他にないあたたかみがある。この会場で皆さんにみてもらい和んでもらえれば嬉しい」と話されていました。

この手作り雛まつり展は3月15日まで(朝9時~夕方5時)開催されており、笑顔いっぱいの方々が会場の隅々までお茶などを用意してお待ちしています。「癒しの空間」手作りのすばらしさを是非、足を運んで感じてみてはいかがでしょうか。



日本一車にもあいさつする小学生

水上村立湯山小学校では、昨年(2010年)の4月から登下校の際に、すれ違う車にあいさつをしています。

児童会長の西海斗君(6年生)によると「他の小学校に負けない取り組みをしよう」と、全校児童で話し合ったのがきっかけです。あいさつを始めて、ドライバーの方が気づいてくれないこともありま



したが、次に通った時に気づいてもらえればとの思いで、続けてきたそうです。そんな時に、湯山小学校に一本の電話がありました。「通りを車で走っていたところ、帽子をとりあいさつしてくれた。それがとてもうれしくて電話しました」とのこと。日頃の活動を見てくれている人がちゃんといました。児童副会長の山崎さくらさん(6年生)は「連絡をもらいうれしかった。このまま相手がうれしくなるようなあいさ



つを、続けていきたいです」と改めてこの取り組みに対する思いを話してくれました。高田哲弘校長も「こういう取り組みが地域に広がることで、人の繋がりが生まれ、村づくりに役立ってくれればうれしい」と児童たちを誇らしく見つめておられました。

多良木警察署だより

死亡事故発生

平成23年1月25日(火) 午前11時45分~水上村湯山横断歩道を通行中の82歳の女性が、78歳の男性が運転する軽自動車にはねられたものです。

ドライバーの皆さんへ

- 道路は自動車の専用道路ではありません！常に歩行者や自転車の動きに注意しましょう！
- 予測運転を！「横断歩道は、必ず人が通過する。」「道路を横切る人がいる。」「高齢者は歩く速度が遅い。」など
- 高齢の運転者は自分の身体機能の低下を自覚しましょう！



歩行者・自転車の皆さんへ

- 善良なドライバーばかりではありません！~飲酒、速度超過、過労など
- 目立つ服装を！！~夕暮れ、夜間は反射材の着用を！

(原稿提供: 多良木警察署)